

令和6年度第1回埼玉県 地域学校協働活動推進セミナー

事業説明

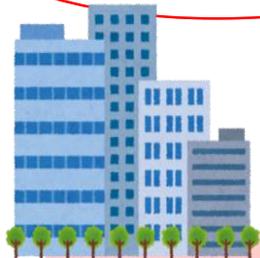
学校と地域が連携・協働した
教育の推進

社会的背景

地域の人間関係の
希薄化

地域における地縁的
なつながりの希薄化

少子化・核家族化・
都市化・情報化等の
経済社会の変化



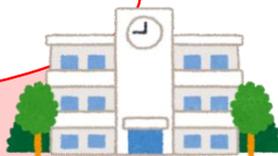
地域における教育力の低下

保護者の学校に
対するニーズの
多様化

生徒・児童に関わ
る課題の複雑化

特別支援教育等に関わる課題
の複雑化・多様化

学校を取り巻く問題の
複雑化・困難化



学校教育



「社会に開かれた教育課程」

- ①教育課程を介して**目標を学校と社会が共有**
- ②子供たちの育成すべき資質・能力を明確化
- ③**地域の人的・物的資源の活用**、社会と共有
・連携しながら、開かれた学校教育を展開

地域



学校



連携・協働

新しい学習指導要領で目指すこと



新しい学習指導要領では、育成を目指す資質・能力を3つの柱で整理しました。



このような資質・能力を育成するための、新しい学習指導要領の理念(社会に関わった教育課程)を紹介します。

1

子供の未来を支える親と共育したい
新しい学習指導要領

生きる力

学びの、その先へ

学校で学んだことが、明日、そして将来につながるように、子供の学びが進化します。新しい学習指導要領、スタート。
小学校：2020年度～ 中学校：2021年度～ 高等学校：2022年度～

文部科学省

社会と連携・協働を重視しながら 社会との関わりの中で豊かな学びを実現

なぜ、今「社会に関わった教育課程」の実現が求められるのか？



社会のつながりの中で学ぶことで、
子供たちは、自分の力で人生や社会をよりよくできるという実感を持つことができます。

このことは、変化の激しい社会において、
子供たちが困難を乗り越え、
未来に向けて進む希望や力になります。

そのため、これからの学校には、
社会と連携・協働した教育活動を
充実させることがますます求められます。

3

小学校…2020年度から

中学校…2021年度から

高等学校…2022年度から

連携

お互いに連絡を取り合い
協力して物事を行うこと

協働

複数の人が**同じ目的**のために
対等な立場で協力して共に働くこと

学校を一方的に支援するのではなく、子供の成長を支えるという同じ目的のために、パートナーとして、互いに協力して共通の課題に取り組むこと。

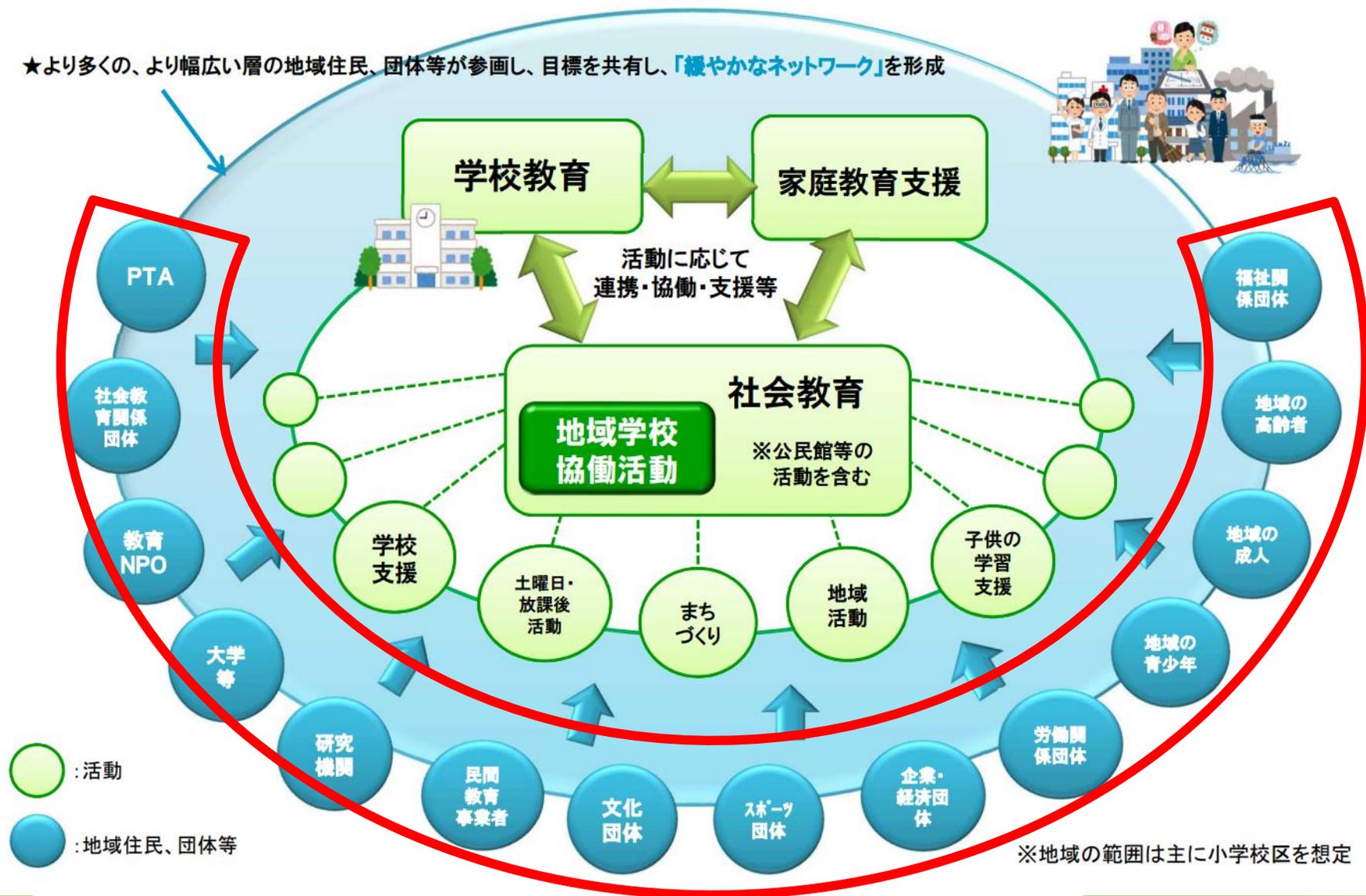
地域学校協働活動

学校と地域が
同じ目的・ビジョンに向かい
ともに活動する

地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組み（活動概念図）

- ◎ 次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎ 従来の地縁団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の再生・充実は、地域課題解決等に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となる。

★より多くの、より幅広い層の地域住民、団体等が参画し、目標を共有し、「緩やかなネットワーク」を形成



様々な地域学校協働活動

定義

「地域学校協働活動」とは、幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして、以下の様々な取組を組み合わせる活動

学びによるまちづくり・ 地域課題解決型学習・郷土学習

- ◆地域資源を理解し、その魅力を伝えたり、地域活性化のための方策を考え、実行する学習活動
- ◆「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする学習活動
- ◆地域の産業や商店街の職場体験学習、郷土の伝統・文化芸能学習 など



放課後子供教室

- ◆地域住民の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として行う、学習や体験・交流といった多様な活動



地域未来塾

- ◆中学生・高校生等を対象に、教員OBや大学生などの地域住民の協力によって行う学習支援



家庭教育支援活動

- ◆寄り添いが必要な子供、不登校傾向のある子供等への対応について、保護者が学び合う機会づくり など



学校に対する多様な協力活動

- ◆登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、子供たちへの本の読み聞かせ、授業の補助や部活動の支援、企業等による出前授業等の教育プログラムの提供（土曜学習応援団）など



地域の行事、イベント、お祭り、 ボランティア活動等への参画

- ◆地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事やお祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏、地域の防災訓練への参画 など



学校と地域の連携・協働が必要

具体的な取組として・・・

コミュニティ・スクール



地域学校協働活動

『目標』や『ビジョン』
の共有

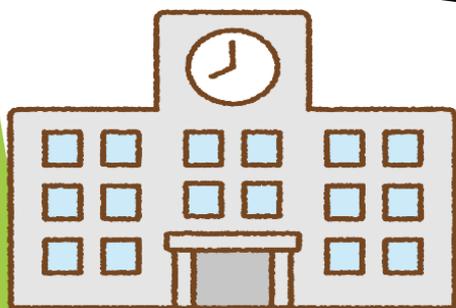
「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」
の一体的な取組の推進

学校と地域の連携・協働について
理解を深め、実践につなげよう。

「子供たちを社会総がかりで育てる」

「地域とともにある学校づくり」
「学校を核とした地域づくり」へ

持続可能な活動に
していくために



未来を担う子供た
ちの育成に向けて



埼玉県教職員MOTTO（モットー）

 未来を創る、こどもたち。

未来を育てる、わたしたち。

～ 未来への責任～